

クローバー通信

女性医師・女子医学生の皆様へ：ちょっと放射線科の紹介を 放射線医学講座 楫 靖

こんにちは。放射線医学講座の楫です。日本の放射線科医の中でも女性の割合が増えつつあります。「好きな仕事を続けたい」と思う方には環境が比較的整っている、それが放射線科の特徴の1つです。自分のやる気次第で時間を効率的に使うことができ、IT環境が整備され自宅で仕事の一部が可能な時代になっています。具体的な様子を知りたい方は、日本放射線科専門医会・医会HPにある「女性医師のためのコミュニケーションスペース」をご覧ください (http://www.jcr.or.jp/woman/woman_top.html)。医療従事者の妊娠と放射線防護に関する記事もありますので、他科の先生にも参考になると思います。

性別に関係なく、公平に評価し、平等な仕事配分をすることはとても難しいです。例えば、仕事を横断的にとらえるか。時間軸も含めて考慮するか。得意分野、不得意分野をどう考えるか。個々の興味や能力をどのように活かすか。全ての人々が満足する解はありません。放射線科では皆さんが岐路に立ったとき、一緒になって考えて1つずつ道を見つけて行く、その手伝いは出来ます。

これからも画像検査数やスライス数は増加し続けるでしょう。そんな時、常勤医として一緒に働く方はもちろん、短時間なら手伝える、自宅勤務でよければ大丈夫、という様々な勤務形態が可能な点も放射線科の特徴です。実力をつけて我々を、大学病院を、サポートしてください。学んだ医学をしまい込まないで下さい。

【クローバー交流会のお知らせ】

9月4日(水) 18:00~19:30
クローバーにて

ロールモデル紹介

《精神神経科》 北原 亜加利 先生
《微生物学》 野中 里佐 先生

参加対象者 医師・研修医・医学生
参加費 無料

軽食を用意してお待ちしています。

【講演シンポジウムのお知らせ】

「医師」として働くということ
～キャリアデザインの描き方～

9月28日(土) 関湊記念ホール

14:30～ 基調講演
栃木県医師確保支援センター
渡辺 晃紀 先生

15:30～ シンポジウム

17:45～ 懇親会「イル・チェラーゾ」

